

SNS型投資・ロマンス詐欺対策ニュース

令和8年3月

警察本部生活安全企画課

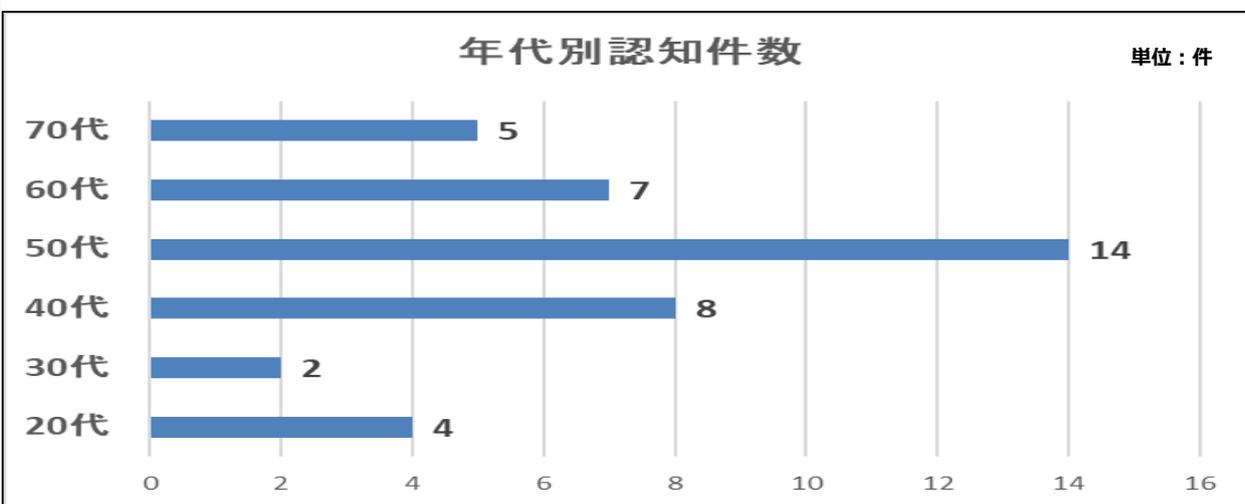
1 SNS型投資・ロマンス詐欺の認知状況（2月末）

種別	認知件数	被害額
SNS型投資詐欺	23件	約3億2,500万円
SNS型ロマンス詐欺	17件	約2億4,990万円
SNS型ロマンス詐欺（投資）	16件	約2億4,120万円
SNS型ロマンス詐欺（その他）	1件	約870万円
合計	40件	約5億7,500万円

※ SNS型投資詐欺～SNS等を通じて、投資名目で金銭等をだまし取るもの。

SNS型ロマンス詐欺～SNS等を通じて、恋愛感情や親近感を抱かせて金銭等をだまし取るもの。

2 被害発生状況（2月末）



○令和8年2月末におけるSNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数は40件（R7年2月末：23件）で前年に比べ17件増加し、被害金額は約5億7,500万円（R7年2月末：約2億3,200万円）で前年に比べ約3億4,300万円増加しました。

○被害者の年齢層は、高齢者(65歳以上)の割合が約20%(令和7年2月末：約17.4%)となっており、2月末時点では、50歳代の被害が最多となりました。

○「3 R8.2月中に認知した主な事件」のとおり、道内では、SNS型投資詐欺による約2,200万円の高額被害やSNS型ロマンス詐欺による約6,600万円の高額被害が確認されています。

「4 被害防止のポイント」のとおり、SNSやインターネットで知り合った者から、LINEに誘導されてやり取りをする中で投資話を持ちかけられ、被害に遭うケースが複数確認されているため、このような話をされた場合は詐欺を疑い、送金前に家族や警察に相談してください。

3 R 8. 2月中に認知した主な事件

(1) SNS型投資詐欺

令和7年11月、被害者（函館市内居住の60歳代男性）が、SNSで著名人を名乗る者の投稿を閲覧し、同投稿に掲載されていたLINEアカウントを登録したところ、同人のアシスタントを名乗る者からメッセージが届き、その後、LINEグループでやり取りをする中で、犯人から投資を勧められ、株の投資資金名目等で、同年12月19日から本年2月12日までの間、複数回にわたり、指定された口座に合計約2,200万円を送金し、だまし取られた。

(2) SNS型ロマンス詐欺

令和7年9月、被害者（室蘭市内居住の60歳代女性）は、SNS上で韓国人を名乗る男と知り合い、LINEに誘導されてやり取りをする中で、「韓国はデジタル通貨に投資している人が世界の25%を占めている」「自分の老後の生活が安定して過ごせるようにする」などと投資話を持ちかけられ、その後、犯人の指示に従って暗号資産を購入し、同年11月11日から本年1月3日までの間、複数回にわたり、指定されたアドレスに合計約6,600万円相当の暗号資産を送金し、だまし取られた。

4 被害防止のポイント

(1) ネットやSNSには、投資に関する詐欺動画や詐欺広告が多数存在します。

投資詐欺は、そのような広告を端緒に、LINE、Facebook、インスタグラム、Xなどの各種SNS、マッチングアプリなどで知り合った者からLINEなどのSNSグループチャットに招待されます。

SNSには、投資関連の詐欺グループチャットが多数存在しますので、見知らぬ者から投資を勧められた際には詐欺の可能性が高いです。

(2) 被害に遭っている方のうち、複数回の振込みでは、**毎回違う口座（個人名義や法人名義）**を犯人から指定されています。

(3) 投資で絶対に儲かるなどの**うまい話はありません。**

(4) 被害防止対策

① **振込先に個人名義の口座を指定されたときには詐欺の可能性が高いです。また、法人名義の口座についても、当該法人が金融庁の登録業者であるか否かを確認しましょう！**

② **SNSやウェブサイト上で知り合った者から投資を勧められた場合は、必ず最寄りの警察又は#9110に相談してください！**